

コミュニティナーサさおりの
「暮らしの保健室」オープン!

7月から月1回、名和公民館のロビーで、コミュニティナーサさおりの「暮らしの保健室」を開いています。

看護師で助産師の中山早織さんが、地域自主組織「なわのわ」の『健康を「つくる」活動』の一環で行っています。病院ではない場所で住民の皆さんと関わり合いながら、健康づくりに携わることを目指しています。

毎月テーマを決め、季節に応じた本の紹介をするコーナーなどを設けて話題を提供しています。公民館に來られたみなさんと、本の話からさまざまな雑談へと会話を弾ませ、健康相談につながることで、病気の早期発見へのサポートができればと考えています。

また、中山さんは現在一歳児のお母さんということもあって、子育てママの集まる場にもなっています。会って話すことで、子育て中の悩みや不安を和らげたり、情報交換をしたりと、サロンのな役割も果たしています。

スタートしたばかりの「暮らしの保健室」ですが、今後は町内の地域



▲『暮らしの保健室』の一コマ
子育てママと来館者との交流のようす

自主組織と連携をとり、楽しみながら健康づくりのお手伝いをする人を増やせていけたらと目標を立てています。

まずは、名和公民館にお越しください。次回は、12月13日(月)午前10時から12時まで行います。気楽にフラッと立ち寄って覗いてみてください。お待ちしております。

関 なわのわ

☎070-8507-2997

名和公民館

☎0859-54-2688

大山公民館大山分館
バドミントン大会

10月17日、大山農業者トレーニングセンターで「第36回大山地区バドミントン大会」を行いました。

試合は団体、個人ともにダブルスによるトーナメント戦です。親子ペアや、大人と小学生のペアなど多世代で力を合わせ、和やかながらも白熱した試合が繰り広げられました。



▲団体戦を制した赤松Aチーム

大会の結果は次のとおりです。

《優勝》

- 団体戦 赤松Aチーム
- 男子個人戦 椎木・秋田ペア
- 女子個人戦 中上・矢田ペア

図書館利用のススメ
その⑮

「よんだくん通帳」は、
もう作られましたか？

大山町立図書館では、昨年10月から読書履歴を記録する「よんだくん通帳」(※写真)の発行を始めています。現在、通帳の発行数とともに図書の利用冊数も延びており、好評いただいています。

通帳には、銀行の預金通帳のように図書館で借りた本の情報を印字することで記録します。記録を残すことで、備忘録になることはもちろん、お子さんの読書の思い出になったり、読書を通して家族と触れ合うきっかけにもなります。

利用者登録のある方ならどなたでも、短時間で簡単に発行できますので、まだお持ちでない方は、ぜひ気軽に近くの図書館へお立ち寄りください。



▶よんだくん通帳の表紙

年月日	書名	著者名
12-10-24	インビシブル	坂上 泰 著
12-10-24	音速の男	末須本 有生 著
12-10-24	轟いザカナ	保坂 祐希 著
12-10-24	広廷遊戯	五十嵐 律人 著
12-10-24	未来からの脱出	小林 泰三 著
12-10-24	私検輸入	安野 光雅 著

▲通帳印字の様子